

CO・OP

京都の生協

2007/April/No. 62
京都府生活協同組合連合会



ふだんのくらしに支えられて描く、花と妖精の世界
美しい絵は、現実をしっかりと見つめることから——

Talk Talk トークトーク

◆イラストレーター・絵本作家 ^{ながた}永田 ^{もえ}萌さん
◆京都府生活協同組合連合会 会長理事 ^{こばやし}小林 ^{ともこ}智子

対談

TalkTalk

トークとーく



ふだんのくらしに支えられて描く、花と妖精の世界
美しい絵は、現実をしつかり見つめることから――

イラストレーター・絵本作家

京都府生活協同組合連合会会長理事

永田 小 林 智 子 萌 さん

花や妖精、空や野原……。カラーインクで描かれた永田 萌さんの絵は、見る人を夢の世界に引き込まないです。これほど多くの人びとをひきつけるのはなぜなのか、あの透明感あふれる絵のなかにひそんでいるのは何なのか。「美しいものを描く 居っていました。」

このまちで40年、京都にいたから出会えた――絹と染料

小林 萌さんといえば、カラーインクで描かれた妖精や花の絵を思い浮かべますが、最近は絹絵という新しいジャンルに挑戦されていますね。先日、絹絵展を拝見しました。

永田 まあ、来てくださっただけですか!? ありがとございます。

小林 絹絵になると、絵のモチーフも少し変わったように思いましたけれど……。

永田 やはり紙には紙の呼びかけがあり、絹には絹の呼びかけや問

いかけがあつて、モチーフも自然に変化しました。わたしはもともと空飛ぶものが好きで、カラーインクで水彩紙に描くときは妖精や蝶など、わりあい西洋的なものを表現してきましたけれど、絹に染料で描くようになると、妖精ではなく天女を描きたくなっただけです。おそらく絹の持つ雰囲気、和のモチーフがよりしつくりなじむのでしょうね。

小林 そもそもカラーインクで絵を描くことじたいが画期的で、すでに大きな評価もえられて、ご自分の絵の世界を確立なさっているのに、それでもなお、新しいことに挑戦されていることに驚きます。

永田 絹はなかなか扱にくい素材ですけど、絹絵をはじめたらこそ和のモチーフと出会うことができました。困難なことと同じくらい、うれしい発見があるので、いまは夢中で絹絵を描いています。

それに、絹と染料という素材もまさに京都のものですし、若いころは

C/O/N/T/E/N/T/S

トークとーく対談

- ふだんのくらしに支えられて描く、花と妖精の世界 ……2
- 食の安心・安全へ、リスク・コミュニケーションすむ
―意見交換会、パブリック・コメント募集など、活発に……7
- 2007年 京都府生協連 新春交歓会を開催 ……8
- 会員生協 NOW① 全労済京都本部・京都勤労者共済生活協同組合
政田 滋理事長をたずねて ……10
- 笑って納得、平和・憲法学習会 ……12
- TOPICS ……13
- マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減等に関する協定式

る協定式

- 「地球温暖化防止市民のひろば2007」に協賛
- ライフプランセミナーを開催
- 会員生協との相互連絡防災訓練を実施
- 関西地連大規模災害対策研究会第2回公開研究会
- 理事会公開学習会を開催
- 監事・役員研修会を開催
- 京都生協・第9回商品大交流会開かれる
- マスコミ関係者と京都府生協連役員との懇談会
- 第2回近畿食と農ふれあいフェスティバルに出展

●山城広域振興局「食の安心・安全セミナー」

- JA京都やましろ女性部と京都生協組合員が交流会
- 大学生協では新生活サポートキャンペーン展開中
- 京都府消費生活条例改正案骨子へ意見提出

おもな行事のお知らせ ……16

探訪 京都国際マンガミュージアム ……16

気づかなかった京都の美しさにも心
ひかれるようになりまして。このま
ちで40年以上をすごし、いろいろな

体験を重ねたからこそ、めぐりあう
べくして絹絵とも出会うことができ
たのだと思います。そんな出会いを

ただだけでほ
んとくに幸せ
です。

いわさきちひろの早世が イラストレーター「永田 萌」を誕生させた

小林 お花は、妖精とやらんで、
萌さんの絵に欠かせないモチーフで
す。なぜ、お花と妖精を描かれるの
ですか。

永田 わたしね、絵描きになっ

たその日から、いま描いているもの
とほとんど同じ絵、つまり花と妖精
を描いていたんですよ。そもそも最
初から「花と妖精を描く」と決めて、
迷わず一步を踏み出しましたから。
たぶん、母が花を育てるのが好きな
人で、いつもわたしのまわりに花が
あったからでしょうね。ですから、
ちゃんとした植物学の知識はもちあ
わせていませんが、花にたいする想

いだけは人一倍あるのではないかと
思っています。

小林 では、小さなころから花
を描く画家になろうと決めていらし
たのですか。

永田 いいえ、画家になれるな
んて夢にも思っていないでした。
きっかけは、いわさきちひろさん
があまりに早く亡くなられたこと
です。ちひろさんは、自分の足で
しっかり立って、人生を切り開き、
深く大きな愛情をもって子どもた
ちを描かれました。わたしは彼女
の絵本を見て育ちましたし、ずっ
とあこがれていましたから、その
ちひろさんがたった55歳で亡くな
ってしまったと知ったとき、心を
ゆさぶられたのです。

そのころ、わたしは25歳で、チヨ
コレイト会社でグラフィックデザイ
ンの仕事をしていました。それなり
のポストにつけていただいて、仕事
もおもしろく、夢中で働いていたの
ですが、ふと気づけば数字による評
価をもとめはじめていたんです。子
どものころから、数字で評価される



イラストレーター・絵本作家
永田 萌さん



京都府生活協同組合連合会 会長理事

小林 智子

ちひろさんの早すぎる死は、そん
なわたしに「自分の人生もあと30年
で終わるかもしれない。それなのに、
このまますすんでいいの？」と自問
自答させ、「軌道修正するならいま
しかない」と決断させてくれました。
それで、ちひろさんが亡くなった翌
日すぐに、会社に「今日でやめます」
といったんです。





小林 すごい！ 即決ですね
(笑)。

永田 そう(笑)。無分別もい
いところ。当然のことながら、上
司に「そりゃ無茶やで」といわれて、
結局、いろいろと準備や引き継ぎを
して、半年後に退職しましたが、お
かげさまでそのあいだにじっくり考
えることもできましたし、会社には
ほんとうによくしていただいたと思
っています。

でも、あのときはひたすら、「ち

ひろさんが私たちに贈ってくださっ
た夢の世界を、わたしも描いていき
たい。ちひろさんの世界を継承する
者のひとりになれたら本望だ」と思
っていましたし、その気持ちはいま
も変わりません。

小林 では、もし、ちひろさん
があんなに早く亡くならなければ？

永田 たぶん絵描きになっ
ていなかったでしょうね。いまごろチヨ
コレイト会社の重役になっていたか
もしれません(笑)。

完成を急がず、ヘタを楽しんで、自分の表現を 見つけること——カラーインクとの出会い

小林 花と妖精を描くと決めて
スタートされて、最初からイメー
ジどおりに描けましたか。

永田 いえ、よくあれで自信
満々だったなあと思います(笑)。
じつを申しますと、わたしは絵を、
絵描きになるまで1枚も描いていな
かつたんです。デザインをやってい
ましたから、目だけは肥えていま
したけれど、そんな状態で絵描きにな
ったのですから、われながら無茶で
すよね(笑)。

でも、つくづく思うのですが、す
べては熱意ありきです。まず「描き
たい！」という熱い気持ちがないけ
れば、絵は描けないし、わたしにはそ
れしかありませんでした。絵を描い

ていると、新しい発見の連続で、一
日中描いていられるだけでとても幸
せだったことをおぼえています。

いま若い方たちの絵を見ている
と、完成を急ぎすぎているように思
います。もっとヘタを楽しんで、他
人とは違う表現を見つけることにエ
ネルギーを費やせばどうかしらと思
いますね。

わたしは、カラーインクの軽やか
な風合いが、ちひろさんの水彩画に
通じるところがあって、とても好き
で、油絵具はいつさい使いません。
でも、カラーインクは、刻々と退色
するという弱点があるので、タブロ
ーの作品として保存するのはむずか
しく、これをメインの絵具として使



小林 これからはおばあさんの妖精も描いてくださいませんか(笑)。
永田 ええ、ぜひ(笑)。じつはね、わたしも20年後はかわいい妖精
みたいなおばあちゃんになろうって決めていて、もう着る服も
考えているんですよ(笑)。



う画家は少ないのです。わたし自身も、そうしたカラーインクの特性を考えると、わたしの作品は原画ではなく、印刷してはじめて完成するものだと思っています。ですから、画家としては少数派ですが、だからこ

ね。そ独自性を認めていただけで、京都にいながら仕事を一つづけることができたのではないか。自分だけの表現を見つけたことが、そうした幸運につながっているような気がしますね。

現実の世界から逃避したらファンタジーは描けない

小林 ところで、日々のくらし

のなかでふと目にしたものが絵のヒントになることはありませんか。

永田 たくさんあります。わたしはファンタジーを描いていますけれど、素材になるのは花や野原など、

みなさんが現実にごらんになるものが多いし、もともと感動しやすい性格なので、美しいものを見ては、「ああ、なんて美しいのだろう」と心をときめかせています。画家にとって、人と会ったり、旅をしたり、映画や舞台を観たり、音楽を聴いたり、小説を読んだりして、たえず心のときめきをストックしておくことは絶対に必要ですから。

ただ、一度も砂漠に行かずして砂漠の絵を描けないのと同様に、妖精に蝶の羽根をつけるためには、現実の蝶の羽根や飛び方を観察しなければなりません。ですから、日ごろから身のまわりのいろいろなものをしっかり見ることも大切だと思ってい

ます。

小林 現実の世界では、暴力や貧困や戦争など、醜いことがたくさん起こっています。絵の美しい世界との乖離を感じることはありませんか。

永田 わたしはファンタジックな絵を描いていますから、夢のなかの住人のようなイメージをもつてくださる方もたくさんいらっしゃいますが、本質はとても現実的な人間です。妻であり、母であり、会社のスタッフにとつては社長であり、そうしたさまざまな立場をもつ社会人のひとりです。

そういう現実の世界から逃避していたら、たぶんファンタジーを生み出すことはできないだろうと思うんです。醜いものや悲しいできごとを直視する力のない人間は、美しいものを美しいと受けとめることもできないと思っすから、社会のこ

の世で起こっていることをしっかり見つめなければと思っています。実際、ふだんのわたしは、新聞を広げては、しょっちゅう怒っているんですよ。

それにね、わたしには「永田 萌」のほかに、親がつけてくれた名前と夫の姓とがひとつになった戸籍上の名前があるんです。ポラントニアにしろ社会活動にしろ、絵描きの「永田 萌」がすると誤解を生んだり、名前が一人歩きすることもあります。この名前のわたしなら、そういうこともあたり前にできます。ときには息抜きをさせてくれたり、ちがう視線でものごとを見るように示唆もしてくれます。

だから、結婚して、別の名前が私にぴったりよりそったとき、「結婚してよかったなあ」としみじみ思いました。

この現実世界の、もうひとつの名前がささえてくれてるからこそ、「永田 萌」もしっかり絵が描けるのだと思っすし、その思いは年々強くなりますね。



ギャラリー妖精村

〒604-8182
京都市中京区堺町通三条上ル
フォルム洛中庵1F
☎075(256)5033
AM10:00~PM6:00
月曜日休廊 (祝日の場合は開廊)

地下鉄 烏丸御池駅5番出口より徒歩5分
市バス 河原町三条より徒歩8分
京 阪 三条駅より徒歩13分
阪 急 烏丸駅14番出口より徒歩7分 または地下鉄に乗換え



生協は子育ての強力な助っ人。 くらしと信頼を守る組織として、いれからせむじや

小林 生協とは長くつきあって
くださっているそうですね。

永田 生協にはにがい思い出が
あるんですよ（笑）。絵描きになっ
て、小さな会社をつくって、まだわ
たしも含めてスタッフ全員が独身だ
ったころ、事務所に「生協の共同購
入を始めませんか」というチラシが
配られたんですね。スタッフのひと
りがそれを見て、「萌さん、これは
便利ですよ。やりましょう」とい
い出して、共同購入を始めたまでは
よかったです。なにせ私たちは
夜中まで仕事をして、会社でそのま
ままで寝するような生活ですから、
朝の荷受けなんて出られるわけがな
い。それでどうとう担当者の方から、

「いったん脱退されてはいかがでし
ようか」という丁寧なお手紙をいた
だいてしまいました（笑）。

それから結婚して、あらためて組
合員になったのですが、子育てをし
ていたころは、まちなかに住んでい
まして、近くにお店も少なかったも
のですから、生協にぜひぶんど世話
になりました。きちんとくらすには、
新鮮で安心な材料を買って、ちゃん
と自分の手で調理することが大事で
すし、子どももそういう食べ物で育
てたいと思っていましたから、仕事
の合間に生協の店舗に飛んで行っ
て、いそいそと買い物をしていまし
たね。幸いなことに、夫も自宅で仕
事をしておりましたので、息子の体
の大部分は私たちの料理でつくった
と思っています（笑）。

それだけに、信頼できない食品提
供者がいくつも出てくるなんて、ほ
んとうにショックです。生産者の方
がたはけつして害のあるものをつく
るうとは思ってらっしゃらないはず
だから、安全なものを安心な形で届
けてほしいと思いますね。

小林 農産物や食品が世界的な
規模で動くようになって、消費と生
産・加工の現場が遠く離れ、消費と生

と生産者の顔がお互いに見えにくく
なっているんですね。そうなること利
益のみが追求されて、ごまかしや不
正が起きやすくなるので、食べる人
とつくる人の距離を縮めることが大
事だと思います。生協でも、あらゆ
る機会をつくっては、交流に取り組
んでいるんですよ。

永田 そういう努力をなさって
いることは、生協の商品を見るとよ
くわかります。つくる人と食べる人
は本来、敵対するものではありません
ものね。

わたしが生協の力を感じたのは、
阪神・淡路大震災のときです。あの
とき、「女性の力は大きいなあ。生
活やくらしを理屈抜きで知っている
人たちの組織は強いなあ」と、つく
づく思いました。もちろん男性のメ
ンバーも多いと思いますが、コープ
こうべの女性のリーダーの活躍はほ
んとうにめざましいものがありました
から。これからも、くらしと信頼
を守る組織として、よろしくお願
いしたいと思います。

小林 そうおっしゃっていただ
けると、たいへん励みになります。
ありがとうございます。

（写真撮影・有田知行）



永田 萌さんのプロフィール

兵庫県加西市生まれ。
グラフィックデザイナーの仕事に携わった
後、1975年にイラストレーターとして
独立。「カラーインクの魔術師」と呼ば
れる類いまれな色彩感覚と、花と妖精を
テーマにした夢あふれる作風は、国内外
を問わず広く親しまれている。
1987年に『花待月』(偕成社)でボロ
ーニャ国際児童図書展グラフィック賞を
受賞。絵本、画集、エッセイなどこれま

でに約130冊余を出版。
現在、画業30年記念「永田萌の世界展
～夢がうまれるその時に～」で巡回展中。
2004年4月より京都新聞むくよう版
「KOTOKOTO」でイラストとエッ
セイを好評連載中。
「ギャラリー妖精村」を主宰。京都市在住。

公式ホームページ
<http://www.yohseimura.co.jp>



食の安心・安全へ、リスク・コミュニケーションすすむ

— 意見交換会、パブリック・コメント募集など、活発に —

近畿農政局と近畿地区生協府県連協議会との意見交換会

3月1日、せいきよう会館（京都市中京区）にて、近畿農政局と近畿地区生協府県連協議会との意見交換会が開催されました。

近畿農政局からは進藤眞理局長はじめ11の方が、生協からは近畿6府県の生協連・日本生協連関西地連の役員など24人が参加しました。

意見交換会が開かれるのは、ことしで9年目。開会にあたって、進藤眞理・近畿農政局長、

近畿地区生協府県連協議会を代表して小林智子・京都府生協連会長理事があいさつをのべました。

テーマと農政局からの報告者は以下のとおり。「農薬等のポジティブリスト制度、高病原性鳥インフルエンザ、米国産牛肉について」早川和夫・安全管理課長、「加工食品の原料原産地表示について」鎌村貞寿・表示規格課長、「食育推進と農林水産省の取組み」中山直子・消費生活課長。

坂本茂・京都府生協連事務局長の司会のもとにすめられ、各府県の地域特徴にもとづいた生協活動を反映した意見交換会となりました。

京都府と消費者団体との意見交換会開催される

1月26日、京都府保健環境研究所を会場に、2006年度第3回きようと食の安心・安全意見交換会が開催されました。

京都府生協連から、廣瀬佳代理事、坂本茂事務局長、川端浩子事務局担当が出席したほか、京都生協、コンシューマーズ京都（京都消団連）、NPO京都消費生活有資格者の会など10人が参加しました。

京都府からは、上田彬博・食の安心・安全副プロジェクト長、川崎淳司・同プロジェクト主幹はじめ関連部局から9人が出席。

テーマと報告者は以下のとお



研究所内の施設を見学

りでした。「平成19年度食品衛生監視指導計画」森田朗・生活衛生室副室長、「食品の微生物的安全確保について」森垣忠啓・保健環境研究所細菌・ウイルス課長、「食品に残留する農薬等の検査について」塩崎秀彰・保健環境研究所理化学課長。

昨年5月から、農薬・動物用医薬品にポジティブリスト制が導入されましたが、その進捗状況が注目されていました。

京都府からは、昨年神戸検疫所で見つかった輸入野菜の事例をもとに、食品衛生監視の具体的な仕組みについて、くわしい説明があり、参加者とのあいだで率直な意見交換がおこなわれました。

意見交換に先立ち、京都府保健環境研究所内の施設見学がありました。参加者は、検査のすすめ方などについて、熱心に質問していました。

京都府および京都市へ食品衛生監視指導計画について意見提出

京都府および京都市の「食品衛生監視指導計画」が公表され、これにたいする住民意見の募集がおこなわれ、住民の意見を反映して「計画」を策定するという取組みがはじまって、今年で4年目をむかえます。

京都府生協連は、毎年、京都府と京都市に意見を提出しています。これらの意見がとりいれられ、年ねん、「計画」の改善がすすんでいるのが特徴です。

今年度は、ノロ・ウイルスによる感染や食品事業者の品質管理などにたいする監視指導の強化が重点課題となっています。



進藤眞理局長（右）



熱心な意見交換がおこなわれました

2007年 京都府生協連 新春交歓会を開催



京都府立大学邦楽部の学生たちによる祝賀の演奏

1月6日(土)、コープイン京都にて、京都府生協連2007年新春交歓会が開かれました。

鎌部千津子理事の司会で開会し、小林智子会長理事が開会のあいさつをのべました。つづいて、京都府商工部 黄瀬謙治部長、農林水産省近畿農政局 進藤眞理局長、JA京都中央会 小瀧茂専務理事の3人のかたがたから来賓のごあいさつをいただきました。

今年も、地元選出の国会議員のみならずはじめ、府議会議員・市議員のかたがたが多数ご出席くださり、小峰専務理事よりお名前のご紹介をさせていただきました。

京都商工会議所 小堀脩専務理事による乾杯のあいさつで会食・懇談にはいりましました。さいごに平信行副会長理事が会員生協の役員を紹介し、あわせて閉会とお



小林智子会長理事



たくさんの方にご出席いただきました



2007年新春交歓会
会員生協の役員のみなさんと平信行副会長理事（右端）

礼のあいさつをのべました。
行政や議員のみなさんをはじめ、120人
の方にご参加いただきました。
京都府立大学邦楽部の学生のみなさん
よる祝賀の演奏が、お正月らしさをいっ
うひきたててくれました。

代理出席いただいた国会議員

(敬称略・順不同)

民主党：衆議院議員	前原 誠 司
(代理) 事務所長	井 上 雅 茂
日本共産党：参議院議員	井 上 さとし
(代理) 京都秘書	木 戸 和 司

祝電・メッセージを いただいた方

(敬称略・順不同)

民主党：衆議院議員	前原 誠 司
京都府議会議長	酒 井 国 生



京都商工会議所
小堀脩専務理事



J A 京都中央会
小瀧茂専務理事



農林水産省近畿農政局
進藤真理局長



京都府商工部
黄瀬謙治部長

出席いただいた 京都府議会議員・京都市会議員

(敬称略・順不同)

日本共産党京都府議会議員	松 尾 孝 進
日本共産党京都府議会議員	新 井 進 進
日本共産党京都府議会議員	原 田 完 完
日本共産党京都府議会議員	西 脇 いく子
公明党京都府議会議員	澤 照 美 美
日本共産党京都市議員	倉 林 明 子
公明党京都市議員	井 上 のり子
民主・都みらい京都市議員	おんづか 功 功
民主・都みらい京都市議員	鈴 木 正 穂



民主党 衆議院議員
山井和則さん



自由民主党 衆議院議員
いざわ京子さん



自由民主党 衆議院議員
山本朋広さん

出席いただいた国会議員のみなさん



日本共産党 衆議院議員
こくた恵二さん



民主党 参議院議員
松井孝治さん



民主党 参議院議員
福山哲郎さん



民主党 衆議院議員
泉 ケンタさん



民主党 衆議院議員
北神圭朗さん



全労済京都府本部・全京都勤労者共済生活協同組合 / 政田 滋理事長をたすねて

まさだしげる

困ったときはお互いさま たすけあいの輪を大きくひろげた50年です

全労済京都府本部・全京都勤労者共済生活協同組合は共済を取扱う『保障の生協』です。一般的には「全労済京都府本部」という名前が知られています。(※全労済京都府本部＝全国労働者共済生活協同組合京都府本部)

ことし創立50周年をむかえます。

今回は、四条御前にあるラポール京都7階・全労済京都府本部に政田滋理事長をたすねました。政田理事長から、共済生協の成り立ちや創立50周年記念事業のこと、夢・抱負などについてお話をうかがいました。金谷 薫専務理事にも同席いただきました。

理事長になられて1年半

小林 いっ理事長になられたのですか？

政田 ちょうど1年半前です。小林 全労済とのつきあいはながいのですか？



政田 滋理事長

政田 いえ、じつはそんなにながくないのです。労働組合の委員長時代(1996年ごろ)、全労済の担当者に、ぜひ労働組合で生活保障設計運動を取り組んでくださいといわれ、組合員が自分の現状を認識し、自分に見合ったライフプランを立てることは必要なことだと考え、労組をあげて取り組んだのが始まりでした。

働く人たちの「たすけあい」

小林 共済生協の成り立ちについてお聞かせください。政田 1954年、大阪でつくられたのが始まりです。戦後9

年がたち、少し生活も立ち直り、働く人たちの「たすけあい」の制度がほしいということ共済生協がつけられました。創立当初は火災共済のみを取り扱いました。労働組合の協力をえながら事業を拡大して、現在ではこくみん共済をはじめ、損害、生命、賠償の分野にまで、組合員の要望にこたえて共済商品を開発してきました。京都にできたのは、1957年です。同じ年に全国組織・労済連(＝全国労働者共済生活協同組合連合会)が設立され、ことしはちょうど50周年になります。当初は府県ごとに掛金や給付がまちまちでしたが、これを統合して全国同一掛金、同一給付になったのが1976年のことで、全国組織

の略称も全労済になりました。

全労済の使命、在宅介護センターも開設

小林 現在の全労済京都府本部の規模は？

政田 現在、組合員は京都で約



金谷 薫専務理事

20万人、全国で1390万人です。京都府本部の役員は34人と協力職員(嘱託・人材派遣等)等をふくめて45人です。一昨年には伏見の大手筋に南部支所、在宅介護サービスセンターきょうとを開設しました。在宅介護サービスセンターは全国で21カ所あり、京都がいちばん新しいです。

小林 それは組合員のニーズでもあり、地域貢献のためということでしょうか。

政田 はい、むずかしい問題もありますが、介護事業に取り組むのは全労済の使命だと思っています。

小林 ニーズといえば、自然災害共済は、近年の自然災害の多さを考えるとまさしく国民の感覚とフィットしているなあと感じます。私も昨年、自然災害共済に入りました。

政田 ありがとうございます(笑)。全労済の使命というか、一般の保険とはちがうということをしめす2つの出来事があります。ひとつは1955年に新潟共済生協が創立して5ヵ月後に新潟大火が発生したときです。設立後5ヵ月ですから給付金が足りない。そこでどうしたかという、加盟有力組合を通じて労金より融資を受け、被災者に全額給付をしたのです。

もうひとつは阪神・淡路大震災のときです。給付金だけでな

く特別見舞金として、あわせて185億円支払うことができた。同時に全労済等が中心となって、各都道府県民会議、本部では国民会議を設置し、「被災者生活再建支援法成立」のために2500万人の署名を集めました。こうしたことから常日ごろから職員には「全労済は共済商品を売るんじゃない、共済の心を売るんだ」といってあります。また、保険とちがうのは「運動としてささえられていることだ」と思いました。

創立50周年事業「感謝の表明、社会貢献、事業推進を柱に」

小林 ことし創立50周年ということで、どんな事業を計画されていますか。

政田 「50年の感謝と新たなスタート」というコンセプトのもとで、感謝の表明活動、社会貢献活動、事業推進活動の3つの柱で計画しました。お祭りさわぎでなく、地域・社会への還元、



小林智子会長理事



エコバッグの試作品

組合員への還元をいちばんに考えました。50周年の式典は金剛能楽堂をお借りして10月に開催します。ことしで24回目になる親子劇場も、府内2カ所で、京都フィルハーモニー室内合奏団による楽器演奏公演「0歳からはじめてのクラシックコンサート」を50周年記念イベントとして開催します。

小林 地域・社会への還元、組合員への還元というのは生協ならではのですね。

政田 そのほかに、五山の送り火協賛やエコバッグ作成の取組みもあります。エコバッグの作成には大学生から約80点の作品が寄せられ、優秀作品の製品化をおこなっています。

小林 お買い物袋持参の取組みは京都生協でも96年からすすめています。持参率は91%で、1年間でレジ袋約1300万枚が節約できています。

政田 わたしの「夢」ということもあったのですが、「全労済の森づくり」があります。京都は75%が山林で、北部の山は荒れ

放題のところもあります。京都府知事がモデルフォレスト協会を作ったのを知って、その1画を借りて植林し、全労済の森をつくろうと思いいちました。全労済の森を見て地元の企業も森づくりに参加してくれば京都の山林はよくなりますし、環境問題への発信になればと考えています。

好きな言葉は「日々これ革新」

小林 最後に、これからの抱負をお願いします。

政田 私の生きざまとして、どんな仕事も3年で完成、4年めは引き継ぎと考えてやってきました。この1年半はあつという間に過ぎました。

全労済での3年目標を考えたとき、とりまく環境が大きく変化していることをおさえなければならぬと思いました。ひとつは、2007年問題や少子・高齢問題、格差社会拡大など、どれをとっても事業の今後を左右する大きな変化があります。もうひとつは、生協法改正の問題です。得た結論のひとつは、経営のプロになっていかねばならないということです。もうひとつは組織や運営の面でもっと民主的でより透明性が求められるだろうということです。

共済ですから、相互扶助の立

場はどういうことができるのか。わたしは現場主義なので、専務と二人でよく現場に行っています。現場の声を聞かせてもらうことが大切と考えています。

小林 くらしにびつたりの商品をどう開発するかが大事なことです。

政田 自殺やいじめなど、悲しい事件が多発しているいまの時代こそ、「困ったときはお互いさま」、相互扶助の全労済をもっと知ってもらい、助け合えるような社会になればと思います。私のいちばん好きな言葉は「日々これ革新」。昨日より今日、今日



全京都勤労者共済生活協同組合

代表者/理事長：政田 滋 専務理事：金谷 薫
 所在地/京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都7F
 ☎075-812-7800
 組合員数/201,596人
 設立年月日/1957年10月5日

知事認可のもと共済事業を行っている。76年の全国組織統合により「全労済」の輪に加わった。「火災共済」「こくみん共済」「ねんきん共済」「マイカー共済」など、生命から損害・賠償分野まで、勤労者のための幅広い生活保障活動を展開している。



全労済50周年ポスター

より明日、一日でもよくなるうということですが、その目標にむかって、これからも京都府のみなさんに愛されて、ご利用いただける全労済になりたいと思っています。

小林 本日は熱意のこもったお話をありがとうございました。

京都府生協連主催／平和・憲法学習会第2弾企画

笑って納得、平和・憲法学習会

「原爆症の認定を一日も早く」

2月3日、ハートピア京都3F大会議室で「2006年度 平和・憲法学習会第2弾」を開催しました。憲法改正の動きが急ピッチですすめられるなか、平和・憲法について学ぶことが大事と企画したものの。今回は、子どもからお年寄りまでいっしょに楽しく学んでいただきたいと、コントと講演の2本立ての企画にしました。110人が参加しました。

1部 笑いのなかに鋭い切り込み

第1部は、社会派風刺コント集団ザ・ニュースペーパーによる「平和・憲法問題」をメインに、「悪徳商法撃退法」もまじえたコント。「歴代総理」

も登場し、1時間たっぷり笑って学びました。「憲法の中身をよく知らないで、変えたほうが良いという人もいます。もっと中身について勉強しようよ」というメッセージが伝わってきました。憲法前文を一気に暗唱したのが圧巻で、拍手と歓声につつまれました。



中学校の社会科の授業風景。珍問答のなかに鋭い突っ込みが



安倍総理と昭恵夫人も登場？



小泉純一郎さんも登場？



会場は爆笑の連続でした



住宅リフォーム詐欺、みこと撃退しました！

感想から
笑いのなかに大切なことが学べました。「平和」と聞くとおもしろいと思ってしまうのですが、たいへん楽しくよかったです。また聞いてみたいと思います。笑って元氣になりました。

2部 「原爆症認定」は被爆の実相から

第2部は、「原爆症認定集団訴訟にかかわって」をテーマに原爆症認定近畿訴訟弁護団の久米弘子弁護士に講演していただきました。

原爆症認定訴訟は、「自分の病気やけがは原爆の放射線によって起こったことを認めてほしい」という被爆者の申請を厚生労働大臣が認めなかったためにおこした裁判です。

久米先生は、被爆者健康手帳を所持する26万6千人あまりのうち原爆症と認定されているのは2200人あまりにすぎない現状を報告し、認定制度の問題点を指摘しました。そして、原告全員の勝訴をかちとった2006年の近畿・広島原爆訴訟の地裁判決を紹介しながら、原爆症の認定は被爆の実相から出発すべきであると訴えました。

感想から

最後に、この裁判を欠かさず傍聴してこられた長谷川千秋氏（元朝日新聞大阪本社編集局長）から裁判支援の訴えがされました。

やさしい語り口で心に染み入るようで、よくわかりました。原爆症認定訴訟についての話をくわしく聞いて、いままであまり知らなかったのがよかったです。署名から他の人に知らせることはじめたいと思います。



久米弘子弁護士



裁判の支援を訴える長谷川千秋氏

マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減等に関する協定式

1月10日、京都市役所にて「マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減等に関する協定式」がおこなわれ、京都市、市内の3つの商業者（京都生協、イオン、古川町商店街振興組合）、市内の8つのネットワーク組織や市民団体、京都市レジ袋有料化推進懇談会とが、全国ではじめて買い物袋持参とレジ袋削減をすすめるための協定書を結びました。

京都生協では、1996年から全店でレジ袋有料化を実施し、本格的に取組みをすすめ、05年度のお買い物袋持参率は90%に到達しています。06年には、京都市レジ袋有料化推進懇談会に



協定式には、京都生協から小林智子理事長が出席しました

参加し、お買い物袋持参運動を広め、レジ袋削減の取組みに積極的に寄与していくため、今回の協定にいたしました。

「地球温暖化防止市民のひろば2007」に協賛



講演する高村ゆかり教授

温暖化ガスの削減を取り決めた国際協定・京都議定書発効2周年を記念して、2月18日、せいきょう会館で、「地球温暖化防止市民のひろば2007」が開催されました。京都府生協連も会員になっている地球温暖化防止京都ネットワーク主催、気候ネットワーク共催によるもので、気候ネットワークの浅岡美恵代表があいさつ。龍谷大学法学部の高村ゆかり教授が「京都議定書のこれまで、そして、これか

ら」と題して講演しました。京都府生協連は、この取組みに協賛しました。

ライフプランセミナーを開催

1月13日、ば・る・るプラザ京都（京都駅前）にて、ライフプランセミナーが「ライフプランの大切さと家計の運営について」のテーマでひらかれました。

講師は、ファイナンシャル・プランナーで、ゆ生活設計塾クルー代表取締役の野田眞氏。実技もまじえたわかりやすいお話は、参加者の関心にフィットし、好評でした。

京都生協共済会と京都府生協連の共催によるもので、今回で5回目。大学生協から5人参加したほか、全体で参加者は46人でした。



講師の野田 眞先生

会員生協との相互連絡防災訓練を実施

1月17日、「京都市内を震源とする震度7の地震が発生」との想定のもとで、会員生協との相互連絡防災訓練を実施しました。京都生協、府庁生協、大学生協京都事業連合とのあいだでは防災無線を使つての訓練となりました。

同日、京都府災害対策本部運用訓練もおこなわれ、協定締結業者として、京都府生協連は「物資」調達にかかわる訓練に参加しました。また、京都府災害ボランティアセンターではインターネット上の掲示板を用いた「ヴァーチャル非常時集訓」を実施し、ボランティアセンターの運営委員をしている牧野内孝子事務局次長が訓練に参加しました。

関西地連大規模災害対策研究会第2回公開研究会

1月24日、梅田アクト・スリーホール（大阪市）にて関西地連大規模災害対策研究会第2回公開研究会が開かれ、京都から5人（京都府生協連3人、京都生協2人）が参加しました。ち

ばコープの水島重光さんと堀江和己さんから「地域社会へのお役立ち」ちばコープの災害対応の備え」について報告がありました。防災無線訓練を毎月実施、緊急車両登録した車両にステッカー張り出し、安否確認システム導入、組合員の減災活動、防災倉庫の設置など、ちばコープの具体的な取組みに学ぶことの多い研究会となりました。3月20日には第3回公開研究会として大規模災害に備えての図上訓練が行われました。



京都グループの発表

理事会公開学習会を開催

2月5日、せいきよう会館にて2006年度第5回理事会公開学習会を開催しました。「京都経済―変わる産業と生活―」をテーマに、京都大学大学院経済学研究所の岡田知弘教授に講演していただきました。岡田先生は、京都経済の特質と現状、京都経済の衰退の原因は何か、再生するためには何が必要か、などについて熱く語られました。約20人が参加しました。



講師の岡田知弘先生

監事・役員研修会を開催

2月14日、せいきよう会館で、2006年度京都市協連監事・役員研修会が開催され、約30人が参加しました。講師は日本生協連法規対策室長 宮部好広氏。「生協制度見直し案」（生協法改正案）と法改正後の課題」をテーマに、今国会で法案が成立される見通しの「生協法」の改正案の特徴などの説明と法改正

正後の課題について講演いただきました。

つづいて、京都府商工部消費生活室・厨子義則専門員より、「京都府商工部消費生活室からの報告」と題して、指導検査の現状や生協法改正後の対応について報告いただきました。



講師の宮部好広氏



厨子義則専門員

京都生協・第9回商品大交流会開かれる

2月24日、龍谷大学深草学舎で京都生協主催・せいきよう虹の会協賛による「第9回商品大交流会」が開催され、組合員・役員・取引先ふくめ600人が参加しました。テーマは「とどけ 私の声、集まれ みんなの願い。ひろがれ コープの輪!」。小林智子理



近畿農政局の食と健康のブース

事長の開会のあいさつのち、「映像で見るこの1年」「食育プログラム」の紹介、「知りたい、たしかめたい輸入食品の安全性」「日本生協連による外国生産品の安全性チェックについて」の報告などがおこなわれました。

交流会に先立ち、「食べてなっとく試食コーナー」「知ってなっとく体験コーナー」企画があり、家族連れでの参加が多く見られました。

食と健康のブースでは近畿農政局から、食事バランスガイドや食生活チェックガイドなどの展示のご協力をいただきました。

マスコミ関係者と京都府生協連役員との懇談会

3月6日、平安会館にて、京都に本支局を置く新聞・放送編

集者と、京都府生協連役員との懇談会が開催されました。京都の生協活動の現状と課題をマスコミ関係者にお知らせし、意見交換・懇親する場として毎年おこなわれているものです。開会にあたり、京都府生協連の小林智子会長理事と、産経新聞大阪本社京都総局の渡部裕明総局長からあいさつがありました。

生協からは、①「生協法改正と地域生協の状況」（京都生協 梅木雄児組織運営部マネージャ）、②「大学をめぐる情勢と大学生のくらしの実態」（大学生協 京都事業連合 沼澤明夫専務理事）、③「消費者団体訴権制度の施行について」（京都府生協連 小峰耕二専務理事）をテーマに報告しました。

マスコミ関係者からは、生協法が60年間改正されてこなかった経緯、こんこの生協の組織運営の展望、店舗事業のすずめ方、個配事業における「協同」のあり方、学生間の格差拡大の実態などについて質問が出され、意

見交換しました。平信行副会長理事が閉会のあいさつをのべ、終了しました。



あいさつされる産経新聞大阪本社京都総局・渡部裕明総局長

☆懇談会にご参加いただいたみなさん（順不同・敬称略）

会社名	役職名	氏名
朝日新聞社京都総局	総局長	大阿久 修
NHK京都放送局	局長	柏瀬 武
NHK京都放送局	放送部長	平石 達生
京都新聞社	報道局総務	直野 信之
京都放送	報道局長	近藤 晴夫
共同通信社京都支局	支局長	藪部 英一
産経新聞大阪本社京都総局	総局長	渡部 裕明
時事通信社京都総局	総局長	西 明彦
中日新聞社京都支局	支局長	土平 研
日刊工業新聞社京都支局	支局長	平野 健
日本経済新聞社京都支社	支社長	鈴木 健司
日本経済新聞社京都支社	支局長	岡松 卓也
フジサンケイビジネスアイ京都支局	支局長	小林 茂
毎日新聞社京都支局	支局長	榎原 雅晴

京都府消費生活条例改正案骨子へ 意見提出

京都府から「消費生活の安定及び向上に関する条例」改正の骨子にたいするパブリック・コメントの募集があり、1月16日、京都府生協連は小峰耕二専務理事名で意見提出しました。

以下の点については評価し、改正条例に反映していただきたいとの考えをのべています。

- ①消費者の権利についての規定をあらたにし、その実現にあつては年齢その他の特性に配慮するとしたこと。
- ②府、事業者および事業者団体、消費者および消費者団体との連携・協働について盛り込むとしたこと。
- ③消費者被害拡大防止にむけて、すみやかな被害情報の提供や悪質事業者名等の公表規定などを見直すとしたこと。
- ④高齢者などの消費者被害を防ぐため、不当な取引行為を追加、見直すとしたこと。
- ⑤不当な取引行為などの差止請求をおこなう適格消費者団体への支援をおこなうとしたこと。

しかし、「消費者の権利」規定にかんしては、消費生活審議会答申で「9つの権利」を明記することがのべられているにもかかわらず、「骨子」が「消費者団体を組織し、行動する権利」を省いていることは、「府、事業者および事業者団体、消費者および消費者団体との連携・協働」の精神からいっても首をかしげざるをえないと指摘しています。

意見書全文は、京都府生協連ホームページに掲載しています。



京都府生協連のブース

第2回近畿食と農ふれあいフェスティバルに出展

2月3日、みやこメッセを会場に、近畿農政局をはじめとする実行委員会による催しがあり、京都府生協連は京都生協のお取引先の(株)朱常・(株)朱常分店・(株)京山のご協力をいただき、京野

菜や京都米の販売企画で出展しました。

この催しは、食料自給率向上の重要性をアピールし、国産農産物の消費拡大、地産地消、食育の推進などを目的に開かれたもの。当日は、4000人の来場者があり、にぎわいました。

山城広域振興局「食の安心・安全セミナー」

2月16日、文化パルク城陽で、「食の安心・安全と農薬の役割」をテーマにセミナーが開催され、パネル・ディスカッションに廣瀬佳代理事がパネリストとして出席しました。



パネリストとして廣瀬理事が出席

パネル・ディスカッションに先立って、小峯喜美夫・独立行政法人農薬検査所課長補佐から「農薬の登録制度と農産物の安全性について」と題した講演がありました。セミナーには、約100人が参加しました。

J A京都やましろ女性部と京都生協組合員が交流会

3月13日、J A京都やましろ女性部加工グループと京都生協相楽行政区委員会のみなさんとの交流会がひらかれました。これは、J Aと生協の協同組合間協同の取組みのひとつで、より地域に根ざした取組みにしようとして、昨年より地域で開催することになったもの。会場のJ A京都やましろ農産物直売所木津店・花野果市は、5年前にオープン。売り場面積は68㎡ほどの狭い店舗ながら年間1億円を超過する利用があるそうです。

大学生協では新生活サポートキャンぺーン展開中

新入生の入学手続きがはじまった2月以降、京大、立命館、同志社、龍谷大など10大学の生協では、生協加入のお誘いはじめ、万が一の病気やけがのための共済加入のおすすめ、新生活のための住まいの斡旋や生活用品の購入など、生協あげての新生活サポートの取組みをすすめています。

一人ひとりの学生にとって生協は、大学でのくらしの要求を実現し、生協活動をとおして自己実現する場・成長できる場として期待されています。

大学生協京滋・奈良地域センターでは、各大学生協の取組みをきめ細かく取材して、『新学期NEWS』でお知らせし、新生活サポートの取組みを応援しています。

見学と同時に買い物を楽しみ、交流しました。瓶詰め(ジャムなど)、こんにやく、つけもの、豆腐、菓子(よもぎ大福など)、ちらし寿司、天ぷらなどが製品化されていますが、加工グループのみなさんのこだわりは木津産の新鮮で安全な原料を使うこと。昼食にはここで作られたちらし寿司を食べ、すっかり打ち解けて楽しい交流会となりました。



花野果市で、買い物を楽しむ京都生協のみなさん



『新学期NEWS』vol.1とvol.2

おもな行事のお知らせ

京都府生協連 第54回通常総会

日 時：6月12日（火）
午後1時30分～5時（予定）
会 場：池坊学園洗心館6階 第1会議室
下京区四條室町鶏鉾町491

ピースパレード (2007年度ピースアクション京都)

日 時：6月21日（木）（予定）
会 場：祇園石段下から京都市役所まで

2007年国際協同組合デー 第18回京都集会

日 時：7月4日（水）
午前10時30分～午後3時30分（予定）
会 場：キャンパスプラザ（予定）
テーマ：「京都の農林水産業の未来を開く～
研究最前線からの報告～」（予定）

Tanbou

探訪 京都国際マンガミュージアム

博物館と図書館の機能を兼ね備えたマンガの総合文化施設



京都の新しい観光スポットとして多くの注目を集める京都国際マンガミュージアム。日本の「マンガ」が国際的にも高く評価され、国内での再評価もすすみ、国の「知的財産立国」宣言にも後押しされて、昨年11月25日オープンしました。来場者は、若者中心に小中生からお年寄りまで幅広く、また外国からのお客さんも多く、多彩な顔ぶれを見せています。

京都には最古のマンガといわれる「鳥獣戯画」（高山寺所蔵）があり、日本で唯一マンガ学部をもつ京都精華大学があります。その歴史は30年以上にのぼり、「マンガ」文化の教育・研究をリードしてきました。このマンガミュージアムは、京都市と精華大学の共同事業として設立されました。

施設は、閉校になった京都市立龍池小学校跡地を活用したもので、約80年前前に建てられた校舎は、当時の建築技術の粋を集めた明るくしゃれたつくりで、地下1階、地上3階建て。一部増築され、マンガミュージアムに生まれ変わりました。この地域のコミュニティセンターも兼ねています。

ここには20万点の資料が収蔵され、うち5万点は「マンガの壁」と呼ばれる廊下に設置された本棚から自由に手にとって読むことができます。1階に少年マンガ、2階に少女

マンガ、3階に青年マンガを、作者の50音順にまとめて展示してあります。「マンガの壁」は館長である養老孟司氏の著書『バカの壁』にちなんだそうで、高さが2.3m、全部あわせると140m以上にもなるそうです。地下には書庫があり、「鳥獣戯画」のレプリカ等マンガの歴史を概説する資料が展示されています。2008年までに30万点にする予定だそうです。

2階にある常設紙芝居小屋・ヤッサンの街頭紙芝居は、平日4回、土日・祝日は6回の口演をしています。1回約30分。小さい子をまじえ、客席とヤッサンとの漫才のような掛け合いが場を盛り上げています。紙芝居も日本で生まれ、はぐくまれてきました。土日・祝日にはマンガ工房やワークショップなどもひらかれています。

そのほかにも、2階にパソコンを使ったデジタルマンガ体験コーナー、龍池歴史記念室、3階にはマンガ研究室、1階入り口近くにミュージアムショップ、隣に喫茶を併設しています。「100人の舞妓展」も話題です。2008年には「国際マンガサミット（国際漫画家大会）」が京都市で開催される予定です。



京都国際マンガミュージアム



「鳥獣戯画」のレプリカ



「マンガの壁」。いつでも自由に読むことができます



「マンガを世界異産に」と熱弁ふるうヤッサン



中庭は人工芝におおわれています

京都国際マンガミュージアム KYOTO INTERNATIONAL MANGA MUSEUM

〒604-0846 京都市中京区烏丸通御池上ル
☎075-254-7414（代）

開館時間 10：00～20：00
（入館は19：30まで）

休館日 水曜日（祝日の場合は翌日）、
年末年始（12/27～1/3）

入館料 [一般] 大人500円、中高生300円、
小学生100円

交通機関 地下鉄烏丸線・東西線
「烏丸御池」駅2番出口すぐ

